

## 平成 26 年度第 1 回有線テレビ放送番組審議会 議事録

用語：委員の発言は「○」、指定管理者の発言は「●」、下呂市の発言は「※」と表記。

番組審議会委員の出席者は 9 名（1 名欠席）。過半数につき成立します。

### ■議 事

#### (1) 平成 26 年度「チャンネル下呂」の取組みについて

CCNより説明。(資料P1～P5)

以下、協議内容。

- 聞いてみたいことや、思っていることがあれば、ご質問やご意見をお願いします。
- 「下呂へGO」の内容について、観光PRは大事なことだが、中原地区では少子化で学校が複式学級になったり高齢者が増えたりして、将来的に限界集落になる恐れがある中で、回りの地域から人を呼び込み定住させることが出来るような番組作りが出来ないかと思う。
- 以前、週刊まめなかなに「楽農ひろば」というコーナーがあり、Uターンを狙うような番組であったが、今はコーナーが無くなった。下呂市は、農業・林業中心なので、そうした産業が元気になれるような番組作りが出来れば、少しは問題解決が出来るのではないか。
- 今年から、法改正により農地中間管理機構が中心になって、農地を農業の担い手に貸出す取り組みが7月1日から始まった。今年は多くの人に知って頂き、若い人に活用いただきたいと思っているので宣伝等、番組に取り入れていただけるとありがたい。
- 市外向けに募集するとなると方法について検討しなければならないが、週刊まめなかなの中では農業に関する情報を積極的に取り上げていきたいと思っている。就農サポートなどの募集であれば、市役所コーナー等で取り上げることも可能なので情報を頂きたい。
- 事務局の方で横断的に情報収集し纏めたうえでCCNに提供することが必要ではないか。また、Uターンだけでなく、Iターンで成功している事例もあるので、下呂へGOを通して、他局の視聴者に成功例を観て頂くのも良いのではないか。事務局とCCNと連携してやってほしい。

- 商業者向けの補助金制度はあるが、十分に伝わっていないのが現状。商工会を利用してもらえそうな番組作りをして頂ければ、商工行政や過疎の対策等の行政施策にも連動するのではないか。
- 範囲は広がるが、取り上げれるものは取り上げて欲しい。先進的にやっているところを調べてもらい、視察したりして方法を探るなど、今後の課題として検討してほしい。
- ※ 行政に絡む情報発信は十分ではないので、相談しながらやっていきたい。また、空き家対策を先進的にやっている自治体もあると聞くので積極的に考えていかなければならない。
- 最近、「農業観光」という農業体験型の観光が好まれており、上手く連動して観光番組を制作すれば観光客も増えるし、地域の農業も活性化すると思う。
- 観光協会として求められている情報は「花はどこで咲いているか。」といった旬な情報である。下呂へG Oが放送される他局エリアからは、50%以上のお客さんが当市へ訪れているが、他局で放送打ち切りを検討しているのは、旬な情報が流れていないからではないか。終わった情報流しても仕方ない。元々、観光番組として始まった経緯があるなら下呂市の旬な情報を流せば、他局も継続して流して頂けるのではないかと。
- 花の例もあり、早めに情報を出すことが大事。
- 観光も勿論大事だが、少子化対策として、Iターンで住み着いている人に仕事の遣り甲斐などをインタビューしたり、普段接する機会が無い方の色々な話を聴けるコーナーがあっても良い。
- 少子化に関連して、市内には独身者が沢山いるが、番組で人を紹介するなど出会いの場として活用できないか。結婚相談所（リチエネット）登録者の紹介など。簡単に番組の中で顔写真と名前くらいを紹介するようなことが出来ればきっかけになるかも。
- 新潟県佐渡島で、テレビ局と観光協会がタイアップしてお見合い形式のパーティー組をやっていて実際に結婚された方がいた。下呂市でも未婚の参加者がオリエンテーリングを通して出会う等、簡単にできる出会いの場があったら良い。また、下呂市は鮎が有名だから、宣伝してほしい。
- 限られた番組の中だが漁業関係も流してもらえるとありがたい。また、Iターンの夫

婦が御厩野に住んで農業に従事している。そうした方の成功例を聴いていただいて取り上げていただくと良い。

- 関市で農業委員会が予算を貰って婚活に取り組んでおり成功事例もある。下呂市でも農業者を主体に実施を検討している。
- 今まで出た意見は、下呂市活性化についての貴重な意見なので、横断的に関係部署に聞いて頂き、活性化に向けての取組みを纏め、番組としてどう取り上げられるかを CCN と協力して、少しでも貴重な意見を反映できるようもって行って頂きたい。

## (2) データ放送システムの改修について

CCNより説明。(資料P6～P9)

以下、協議内容。

- データ放送はいつから変わるのか。
- ※ 今年の12月～1月頃を目途に移行したい。コンテンツの情報取得に関する協議を3カ月見込み、仕様が固まってからの改修に3カ月を要するため、6カ月後の実施を考えている。修正案について、あったら良いなと思う情報があればご意見頂きたい。
- 修正案についてご意見あればお願いしたい。
- 岩屋ダムの放流情報(サイレン等)は提供できないか。他のダム放流サイレンのタイミングがまちまちなので情報として有ったらい。
- ※ データ連携する仕組みがあれば簡単だが、無ければ情報を頂いて手入力により流すしかない。
- ※ 現在、管理者からFAXで連絡があり、データではないのでパソコン等で入力して反映されるまである程度の時間のロスがある。情報が来るタイミングも考えると流す価値があるか判断しなければならない。
- データ放送の場合、「Dボタン」を押して情報を探さないといけないが、特別警報等の緊急情報だと、強制的にL字に切り替えるが、残念ながら河川に関してはシステムが構築できていないため、データを流しても緊急として観て頂けない。

- 出来ないなら仕方ないが、見聞きしたいと思う。
- ライブカメラの設置個所を増やすことで対応できないかと思う。また、学校や保育園情報はどこが提供するのか。
- 各学校単位で提供。協力を求めていく予定。
- 大人のサークル（趣味のクラブ等）活動を情報提供できたら面白いのでは。
- ※ 将来的には地域回覧板で各地域から情報を上げて頂けるようなことを検討している。
- 高齢者向けのコンテンツが多くみられるが、高齢者でも見易い文字でお願いしたい。以前、ハザードマップを作成したと思うが、そうした情報も載せることは出来ないか。
- ※ ハザードマップが提供できれば申し分ないが、データの容量により難しい場合があるので加味しながら検討したい。
- データ放送が使える高齢者は極少数だと思うので、データ放送の使い方をもっと広報等で知らせてほしい。
- お悔み情報はあれば重宝するので良いと思う。
- 同じく、お悔み情報が提供されるとありがたい。

## 6 その他

- 金山の電気屋が、金山地域の設備（ケーブル）が老朽化で相当悪いと聞いた。改修の時期に来ているのではないか。
- 調査をして検討してほしい。
- テレビ回覧板は、どれだけの方が視聴されているのかと思う。週刊まめなかなの中で概要のみを流して、テレビ回覧板で詳細を流すようにしたほうが視聴するのではないか。また、学校リレー訪問で中学校も取り上げては。
- 審議会について、年2回だけでなく回数を増やしていただき皆さんの意見を聞いていただきたい。